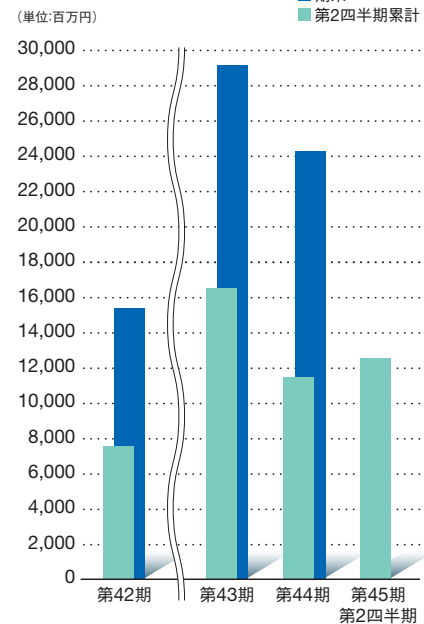


## 業績ハイライト

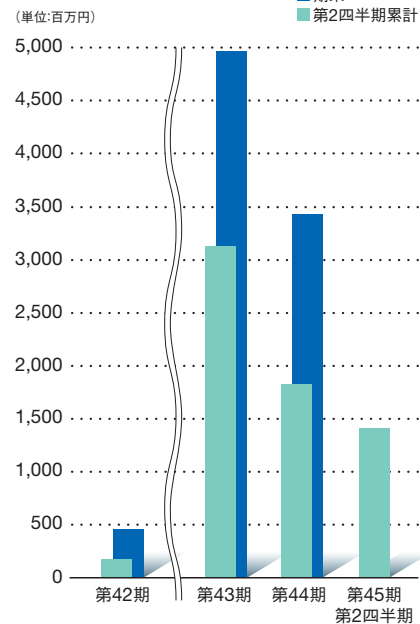
区分	期別	第42期 (平成23年3月期)	第43期 (平成24年3月期)	第44期第2四半期 (平成25年3月期)	第44期 (平成25年3月期)	第45期第2四半期 (平成26年3月期)
売上高(百万円)		15,381	29,234	11,688	24,095	12,467
経常利益(百万円)		454	4,907	1,787	3,438	1,435
当期純利益(百万円)		170	2,469	1,040	2,069	749
1株当たり当期純利益(円)		7.72	111.70	46.54	92.82	33.73
総資産(百万円)		26,290	35,312	36,375	40,300	43,615
純資産(百万円)		16,531	18,717	19,317	20,040	20,506

(注) 第43期より、連結決算を採用しています。第42期以前は、単体決算であり、参考値として掲載しています。

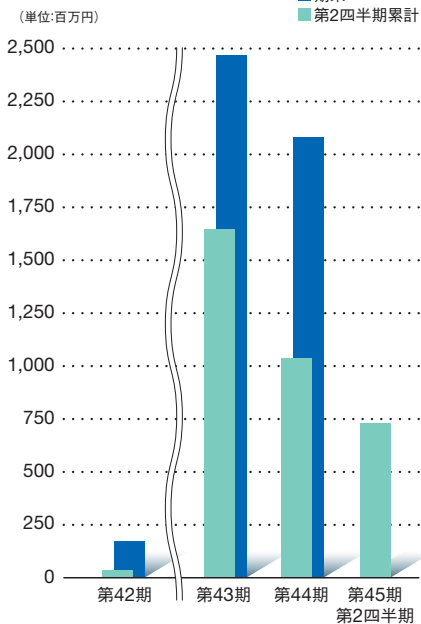
### 売上高の推移



### 経常利益の推移



### 当期純利益の推移



#### 免責条項

本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

## 各事業の概況

### ユニットハウスのレンタル

1日からでもレンタル可能  
建設現場からイベント、仮設住宅まで。  
必要な期間に最適な空間を提供します。

ユニットハウスのレンタルについては、建設着工高増加の影響も受け、各地で出荷が好調に推移しました。また、エアコンや電気設備などの付帯工事獲得に向けた営業の強化などにより、受注単価向上に努めました。

これらの結果、当上期のレンタル料収入は7,143百万円(前年同期比7.0%増)となりました。

今後も、建設現場向けのシェア拡大と新たなレンタル需要の創出を目指し、新規顧客獲得に向けた営業活動を強化していきます。



建設現場事務所



宿舎

### ユニットハウスの販売

オフィス、店舗、教育・保育施設、倉庫など  
全国のさまざまなシーンで  
ユニットハウスが活躍しています。

前期に引き続き、展示場の出店を推進し、販路の拡大を図る一方で、不採算店舗については、事務所のリニューアルや店舗を移転するなど、収益力の向上に努めました。さらに、オフィスや店舗などの本建築物件の営業強化に努めました。

これらの結果、当上期の販売収入は5,040百万円(前年同期比5.3%増)となりました。

今後も市場ニーズに合わせた製品開発に取り組むとともに、展示販売の強化や販路の拡大を目指していきます。



ベーカリー



社員寮(室内)